

2011年度 第5回 関東ユース(U-15)サッカーリーグ実施要項

- 1 主 旨 財団法人日本サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年達のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的にし、第3種年代の力が拮抗したリーグを各地域で実施することが提案された。その主旨を受け関東サッカー協会では、標記大会を実施することとした。
- 2 名 称 関東ユース(U-15)サッカーリーグ
- 3 主 催 関東サッカー協会
- 4 共 催 未定
- 5 主 管 関東サッカー協会第3種委員会
関東クラブユースサッカー連盟
- 6 協 賛 (財)日本サッカー協会
- 7 協 力 株式会社モルテン 株式会社ミカサ (未定)
- 8 期 日 2011年 前期4月・5月・6月 後期9月・10月
<4/17,23, 5/3,15,6/5,12,18 , 9/18,23,10/2,9,16(予備日)>
- 9 会 場 ホームになったチームが用意する。
- 10 参加資格 (1)(財)日本サッカー協会第3種に登録したチームもしくは準加盟チームであること。
(2)上記(1)のチームに登録された選手であること。
- 11 参加チーム及びそのチーム数
(1)2011年度以降は、1部12チーム、2部12チームの計24チームで実施する。
1部下位2チームが2部に降格し、2部上位2チームが1部に自動昇格する。
また、2部下位2チームが都県リーグに降格する。
(2)都県リーグとの入替えは、1都7県のリーグ戦の8代表による参入戦を行い、上位2チームが2部に自動昇格する。参入戦の参加はU-14年代とする)
※ 各都県の代表チームの選出は、都県U-15リーグの成績を元に出場するチームを選出することが望ましい。
- 12 他の大会へのリンク
(1)関東ユース(U-15)サッカーリーグに出場する24チームには、都県予選を免除し関東クラブユースサッカー選手権(U-15)大会と高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権関東大会への出場権を与える。
(2)1部リーグ上位3チームには高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権本大会の出場権を与える。
- 13 競技方法 (1)2011年度は、1部2部とも12チームの総当たり戦を実施する。
なお、2012年度以降は、2回戦総当たりのリーグ戦を実施する。
(2)順位決定方法は、勝3点、引き分け1点、敗0点の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。尚、勝ち点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
 - ① 当該チーム同士の対戦成績
 - ② 当該チーム同士のゴールディファレンス(得失点)
 - ③ 全試合のゴールディファレンス(総得点ー総失点)
 - ④ 全試合の総得点
(3)試合時間は80分(40分ハーフ)
(4)ハーフタイムのインターバルは、原則として10分(前半終了から後半開始まで)

- 14 競技規則
- (1) (財)日本サッカー協会のサッカー競技規則の最新のものを採用する。
 - (2) 各試合のベンチ入りできる登録選手は、最大25名とする。監督・コーチ等のスタッフは最大6名までとする。
 - (3) 試合開始30分前に当日登録する選手最大25名とスタッフ最大6名のメンバー表を本部に提出する。
 - (4) 交代に関しては、登録した最大14名の交代要員の中から最大7名までの交代が認められる。
 - (5) 本リーグにおいて退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、運営委員会において決定する。
 - (6) 本リーグ中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- 15 ユニフォーム
- (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを、各試合に必ず携帯すること。
 - (2) 通常審判員が着用する黒色のシャツ及び類似した色のシャツは使用できない。
 - (3) シャツの前面・背面に選手固有の背番号を付けること。ショーツの番号は任意とする。
- 16 その他
- (1) 各試合の登録選手は選手証を各試合に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。
 - (2) 各試合における、試合記録については、両チームから1名ずつ本部に入り、記録に務める。(選手でも可)
 - (3) 大会参加費は、協会からの補助費によって変動するため未定。
詳細は、監督会議で説明予定。
 - (4) 試合結果は、関東クラブユースサッカー連盟のHPからリンクして掲載する。
 - (5) 試合結果については、試合終了後、速やかに当該試合の会場責任者が、下記事務局に送信すること。(公式記録については郵送)